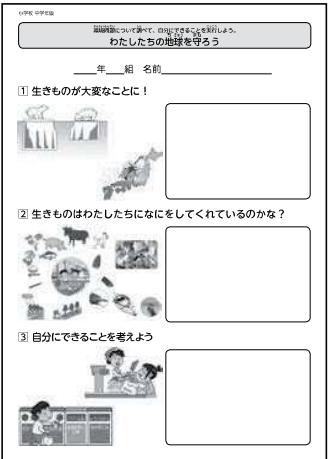


環境教育掲示用教材 指導資料

環境教育掲示用教材は、児童・生徒に地球環境保全に関する必要な知識を与え、3 Rをはじめとする地球環境に配慮した行動の大切さを理解させ、その実践を促すことを目的として作成した教材です。
本指導資料では、環境教育掲示用教材の授業等での活用例を紹介します。

環境教育掲示用教材の活用例

環境問題について調べて、自分にできることを実行しよう。
わたしたちの地球を守ろう



環境学習の視点 自分たちの日々の生活や行動が地球環境保全につながることに理解し、環境に配慮した生活を心掛けていこうとする態度を育てる。

ねらい 地球温暖化による生物への影響について知るとともに、人間の暮らしが自然や生き物の恩恵によって成り立っていることを理解し、自分にできる取組を考え、実践する。

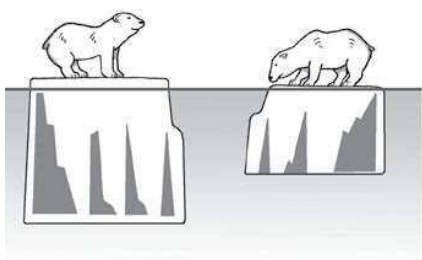
活動内容（○主な活動）	教師の支援（◇留意点）	◆掲示用教材等との関連
○掲示用教材①、②を見て、北極や南極の気候が変化し、生き物が大きな影響を受けていることについて知る。 生きものはわたしたちに生きてくれているのかについて考えよう ○掲示用教材③を基に、地球の自然や動物・植物から、人間がどのようなめぐみを受けているかについて、個人やグループで調べるとともに、学級全体で話し合う。 ○掲示用教材④、⑤を参考に、生物のしくみを科学的に分析し、その構造や機能を模倣して製品開発を行うバイオミミクリー（生物模倣技術）などについて知る。 ○掲示用教材⑥を基に、自然や生き物を大切にするために、自分にできることを考える。 ○気付いたことや感想を発表する。	◇イラストを基に、地球温暖化により極地の気候が変わり、そこに住む生き物に大きな影響が出ていることを伝える。 ◇イラストを基に、環境や生態系の変化が生き物にどのような影響を与えるかについて考えさせる。 ◇イラストを参考に、自然環境の中で、植物や動物からたくさんの恩恵を受けながら、人の暮らしが成り立っていることを理解させる。 ◇イラストを基に、自分にできる取組について考えさせる。 ◇児童一人一人が地球環境保全につながる生活を心掛ける必要性に気付くよう、活動を振り返らせる。	◆掲示用教材①、② ◆ワークシート① ◆掲示用教材③、④、⑤ ◆ワークシート② ◆掲示用教材⑥ ◆ワークシート③

かんきょうもんだい 環境問題について調べて、自分にできることを実行しよう。

わたしたちの地球を守ろう

____年 ____組 名前_____

1 生きものが大変なことに！



2 生きものはわたしたちになにをしてくれているのかな？



3 自分にできることを考えよう

